

診療科目：産婦人科

カテゴリー：選択必修科目

一般目標：様々な産婦人科疾患の診療を経験することにより、産婦人科学に対する理解を深め、産婦人科医への紹介が必要な時はその適切な判断ができるようになることが最低限の目標である。

また、正常分娩、異常分娩、帝王切開分娩を数多く経験することも目標とする。

担当科：産婦人科

期間：原則1ヵ月

#### A. 指導体制

##### 1. スタッフ

役 割	氏 名	職 名	医師登録年月日	指導・教育方法 についての講習 会の受講の有無
科目責任者	川原 領一	診療部長	1970年 6月20日	無
指 導 医	中川 俊信	診療部長代理	1983年 5月31日	有
〃	酒井 正利	診療部長待遇	1989年 5月22日	無
〃	佐々木 泰	医長	1996年 4月25日	無
〃	前 喜代子	医長	1999年 5月 6日	無
〃	小西 奈保美	医長	2001年 5月 9日	無

#### B. 指導原則・方法

1. 病棟研修が基本である。産科、婦人科症例を同時に受け持つ。
2. 研修医は入院患者の主治医となり、指導医の指導の下、殆ど全ての指示を出す。
3. 週1回カンファレンスにて受け持ち患者のプレゼンテーションを行う。
4. 研修医当番(オンコール)医制を採用、時間外患者の診察、診断を正規当番(オンコール)医とともにを行い、入院分娩・手術となれば主治医として指導医の指導の下、治療を行う。

C. 週間スケジュール(表)

時間 曜日	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
月	指導医との ディスカッション	病棟・外来研修				病棟研修・手術					
火		病棟・外来研修				病棟研修・手術			カンファレンス		
水		病棟・外来研修				病棟研修・手術					
木		病棟・外来研修				病棟研修・手術		総回診	NICUカン ファレンス	手術カン ファレンス	
金		病棟・外来研修				病棟研修・手術					

D. 科目責任者からのメッセージ

産婦人科領域はかなり特殊な分野です。短期間の診療経験となりますが、優れた General doctor を目指して努力してください。

診療科目：産婦人科

カテゴリー：選択科目

一般目標：産婦人科疾患に対し、正確な診断を下し、適切な治療を想定実行できる医師となるよう更なる症例を経験することを目標とする。

担当科：産婦人科

期間：2ヵ月ないし3ヶ月

#### A．指導体制

##### 1．スタッフ

役 割	氏 名	職 名	医師登録年月日	指導・教育方法 についての講習 会の受講の有無
科目責任者	川原 領一	診療部長	1970年 6月20日	無
指 導 医	中川 俊信	診療部長代理	1983年 5月31日	有
〃	酒井 正利	診療部長待遇	1989年 5月22日	無
〃	佐々木 泰	医長	1996年 4月25日	無
〃	前 喜代子	医長	1999年 5月 6日	無
〃	小西 奈保美	医長	2001年 5月 9日	無

#### B．指導原則・方法

- 1．病棟研修が基本である。産科、婦人科症例を同時に受け持つ。
- 2．研修医は入院患者の主治医となり、指導医の指導の下、殆ど全ての指示を出す。
- 3．週1回カンファレンスにて受け持ち患者のプレゼンテーションを行う。
- 4．研修医当番(オンコール)医制を採用、時間外患者の診察、診断を正規当番(オンコール)医とともにを行い、入院分娩・手術となれば主治医として指導医の指導の下、治療を行う。

C. 週間スケジュール(表)

時間 曜日	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
月	指導医との ディスカッション	病棟・外来研修			病棟研修(分娩)・手術						
火			病棟・外来研修		病棟研修(分娩)・手術			カンファレンス			
水			病棟・外来研修		病棟研修(分娩)・手術						
木			病棟・外来研修		病棟研修(分娩)・手術		総回診		NICUカ ンファレンス	手術カ ンファレンス	
金			病棟・外来研修		病棟研修(分娩)・手術						

D. 科目責任者からのメッセージ

産婦人科領域のその特殊性に興味を深め、専門職を目指すための基礎研修となるようさらなる努力を